

Saiin

健康な住まいと
暮らしのサイン
2020 Autumn

66

秋の彼方に蓄える夢



KAIKEN

皆様も記憶に新しいかと思いますが、九州豪雨では熊本県人吉・球磨地方を流れる球磨川が氾濫し、記録的な大雨により尋常ではない被害が発生してしまいました。特にお伝えしたいのは、本来であれば安全圏と呼べる場所ですら被害に遭遇してしまったという事実です。

元来安全な場所に建立されるお宮や神社ですが、今回の豪雨で長年の歴史を持つ青井阿蘇神社も浸水被害を受けてしまいました。今から約1200年前の大同元年（806年）に建立された、国宝指定の由緒ある神社です。つまり1200年間の歴史の中で初めて浸水被害を受けてしまったということになります。

いかにこの豪雨が恐ろしいものであったか、言葉では表現できません。

8月までに新型コロナウイルス、大雨、猛暑と次々に大変な時期が過ぎました。さらに9月に入ってから、台風9号、10号が連続して発生し、九州エリアに猛威を振るいました。しかしながら10号は過去に経験したことのない脅威だと各メディアでも早くから報じられており、避難の対応や備えがこれまでに比べスピーディに行われ、被害の拡大を大幅に防ぐことができたのではないかと考えます。

弊社の工場でも5年前の台風では大きな被害に遭い

最後に明るい話題をひとつだけ。

9月7日、I O C のコトツ副会長から「東京オリンピックは間違いなく新型コロナウイルスを克服したことを象徴した大会になる。そのときに新型コロナウイルスがあろうとなかろうと、予定通り来年7月23日に開幕する」と発表があり、東京オリンピック・パラリンピックの予定通りの開催に希望が示されました。

House resistant to natural threats.

今回この記事を書くにあたって、どうしてもスムーズに筆が進みませんでした。私はプロの物書きではありませんので、いつもはその時々のお出来事と住宅に関連したことを結び付けながら頭の整理をいたします。しかし今年は新型コロナウイルスの影響に始まり、大きな自然災害も多発しているため、どうしても記事がマイナスイメージの内容に寄ってしまいました。

被害に遭われた方々には心からのお見舞いを申し上げますと共に、記事を読むにあたっては辛い気持ちになつてしまう内容もあるかと存じますが、どうかお許しくださいませ。

自然脅威に強い家造り

カイケンから、いまお伝えしたいこと

弊社のさつま工場は人吉・球磨地方との県境に接する場所にあります。この豪雨の影響で第一工場の正面横、本工場へと続くアプローチ道路脇の法面が、高さ10メートル、幅20メートルの範囲で崩壊しました。想像すらしていないまさかの出来事でした。さらには事務所横に配置している防火用水兼用の池の水も溢れ、12年前からそこに放している鯉もほぼ全滅してしまいました。100トン近くも雨水を溜め込んでおける池ですら、許容することができなかったのです。

しかしその後時間が経って池を眺めていると、難を逃れた鯉が一匹だけ残っていたようで、体がボロボロでしたが、とても優しい目をしており、何かが宿っているような、そして何かを伝えようとしているような、そんな雰囲気を感じていました。

人間は、自然の脅威に対して非常に弱い存在です。一方で、動植物は中でも逞しく生き抜く術を知っているように感じます。

工場のブルーベリーの木には溢れんばかりにたくさんの実が付きました。栗の木は昨年よりも実は少ないですが、それでも一生懸命に生きようとしている姿が伺えます。今年も栗拾いをするのが楽しみです。

新型コロナの発生以降、すべての社会機能が最悪の状況であり、先が見えません。しかし苦しい状況の中だからこそ生まれる、新しい哲学やアイデア、生き方、家造りの方向性もあると思います。

弊社が長年研究開発した「空気がうまい家」は災害やウイルスに負けない家としての付加価値を備えており、これまでも、そしてこれからも人々の生活を支えてくれる存在になると信じております。

カイケンコーポレーション株式会社 代表

健康住宅アドバイザー

浦上 直

Sunao Urakami

SaiN 2020 Autumn 66

サイン二〇二〇年秋号をお届けいたします

嵐が過ぎて
涼しげな風が吹き
虫の音を耳にする夜を経ても
まだまだ なかなか
行きたいところへ行けず
会いたい人に会えない
そんな日々ではありますが
やがて訪れる
新しい日々のために
希望を蓄えておきましょう

今号のサインでも
時を超えていく新たな価値をお届けできますように



今号から「時を超える価値のある暮らし」という新しいテーマでお届けする『SAiN』。2020年秋号の表紙は、秋の旬食材「きのこ」をのせたアンティークプレートです。人ときのことのつきあいは、数千年の歴史を持つと言われます。時を経た銀白色が美しい、錫が主成分のアンティークプレートは、1871年にルーマニアのシビウというまちで作られたもの。いずれも、遥かな時を超えてきた価値のあるものです。

12世紀にドイツ人の入植者によって築かれたトランシルバニア地方屈指の古都シビウでは、「ギルド」と呼ばれる職人集団が統治を行っていたそうで、旧市街に今も残る見張りの塔には、「大工の塔」や「陶器職人の塔」など、それぞれのギルドの名前が付けられているとのこと。このお皿も、ギルドと呼ばれた誇り高き職人の手によるものなのでしょう。

未だコロナ禍の渦中ではありますが、この秋の夜長は、時の彼方に思いを馳せて、心ゆるやかにお過ごしください。

『SAiN』のお申し込みなどはWEBサイトで。
<http://www.e-kaiken.com/sain/>
© KAIKEN CORPORATION

SAiN 66 目次

05	04	03	02	
09	17	16	13	11
対談	ウイリスに負けない住まいとは	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	秋の旬食材 きのこ	代表 浦上直メツセージ
「SAiN特集」	施主 渋谷浩一郎様エッセイ	サイエンエッセイ	健康自然建材	はじめのサイン
四季めぐる空気がうまい家	未来の新しいカタチ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	森のようなアロマが香り立つ自然の息吹に満ちたマンションリノベーション	「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？
おもやの食卓	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	健康自然建材	「健康住宅」と言えない？
秋の旬食材 きのこ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	健康自然建材	「健康住宅」と言えない？
おもやの食卓	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	健康自然建材	「健康住宅」と言えない？
秋の旬食材 きのこ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	健康自然建材	「健康住宅」と言えない？
おもやの食卓	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	健康自然建材	「健康住宅」と言えない？
秋の旬食材 きのこ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	逆境から生まれる未来の新しいカタチ	健康自然建材	「健康住宅」と言えない？

幻の漆喰[®]

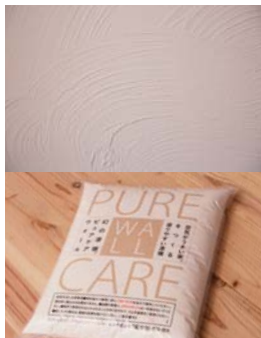


天然の空気清浄器

有明海の赤貝や銀杏草（海藻）などを使った完全天然素材の壁材。光と熱に反応する独自の光熱触媒作用を持ち、半永久的に室内の化学物質や有害物質を吸着・分解して住空間の空気を清浄に保ちます。ホコリも減ってお掃除もラクに。

幻の漆喰[®] ピュアケアウォール[®]

幻の漆喰を塗りやすくモダンに鉱物を原料とした天然素材を使用し、光熱触媒の技術で生成。原型となる幻の漆喰と同じく、化学物質の分解力に優れ、さらに今後の左官職人不足にも対応できるよう、塗りやすく仕上がっています。



幻の漆喰「10の特徴」

- ①焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
- ②タバコの煙・臭いは吸いながら分解
- ③ベットの臭がほとんど感じられず、ベッドのうぶ毛はほとんど浮遊しない
- ④手垢が付きにくい
- ⑤綿ぼこりが発生しにくい（テレビへのホコリの吸着が少ない）
- ⑥アトピーの反応が緩和される
- ⑦ぜんそく・鼻炎・花粉症の反応をやわらげる
- ⑧抗菌作用 ※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ビブリオ（日本食品分析センター）
- ⑨鳥インフルエンザウイルス感染価が100万分の1に ※鳥取大学伊藤教授と共同研究
- ⑩花粉症の原因物質を低減・抑制 ※埼玉大学大学院王教授と共同研究

幻の漆喰[®] そとかべ

光熱触媒作用で「経年美家」を実現

外壁専用の幻の漆喰「そとかべ」は、光熱触媒技術を利用して汚れやすい外壁材をクリーンに保ちます。耐水・耐熱・耐変色・耐緑色化および耐カビ試験により、強靱さや耐久性を証明。時と共に味わいを増す「経年美家」の住まいを実現します。



音響熟成[®]木材



免疫力をアップする木「財」

南九州産の杉を、クラシック音楽を聴かせながらじっくりと常温で音響熟成したこだわりの木材です。木が本来持っている油分やエキ스가残り、防菌・防カビなどの作用に加え、人間の免疫力をアップする働きがあるとされています。

音響熟成[®]木材 うづくりの床

素足にやさしく心地いい床材

「うづくり」とは、木の年輪を浮き上がらせる加工法。自然な凹凸が足裏を心地良く刺激して血行を良くし、冷え症の方もご安心頂け、こどもたちの扁平足予防にも効果的です。また、凹凸が室内の光を拡散して目に優しく、眼精疲労を和らげます。



竹炭入り清活畳[®]

さわやかで清々しい健康的な空間に

6畳2間でドラム缶1本分の竹炭が入った「清活畳（せいかつだたみ）」。

竹炭は化学物質を吸着する能力が備長炭よりも優れるとされています。い草の爽やかな香り・肌ざわりが、すがすがしい空間をつくれます。

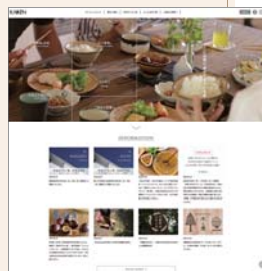


リニューアル進行中

最新情報はウェブサイトどうぞ

本当の健康住宅、健康自然建材を知りたい方、花粉症やアレルギー、シックハウスなどでお悩みの方、住むほどに愛着がわく自然素材の家づくりをお考えの方、ぜひご覧ください。

アクセスはこちらから
www.e-kaiken.com



無添加

というだけでは健康住宅
と言えない？

では、全ての原料・成分が無添加であれば安全なのでしょうか？

また、私たちが日々住まう家考えたときはどうでしょうか。やはりすべて無添加とは言えません。住宅の内部を可能な限り

木や漆喰などの自然な材料で作ったとしても、お風呂、キッチン、トイレ、サッシ、換気扇、照明などの設備機器は化学建材に

なるでしょうし、木の表面は何か塗っているのではないのか、また塗っている場合、その塗料は安全なのか、使用されている接着

剤・防蟻剤は大丈夫なのかなど。さらに木の原産国はどこなのか？ 素材は天然その

ままなのか？ 内壁の材料は？ などなどたくさん疑問が生まれてくるでしょう。

また、全くの自然のものであっても、木を糊で固めた集成材であっても、海外から

入ってきて薬品づけになっていても、表面に何か塗ってあっても、防腐剤や糊が使用

されている珪藻土も、自然素材がひとつでも入っていれば、その商品は全て自然素材

という枠の中にくくられてしまいます。家においては「自然素材」≠「無添加」とい

うイメージも強いでしょうが、どちらにしても定義は曖昧なのです。

それでも出来る限り自然に近い無添加といえる家を建てたとして、安全で健康であ

るといえるのでしょうか。花粉症やアトピーなど、何かしらのアレルギーを持つ人

口は3分の1以上ともいわれ、シックハウス症候群や化学物質過敏症も増えている現在、食べ物や水、日用品だけでなく、家

づくりにおいても家族や自分の体のために健康を考えている方が多くなっています。

ビニールクロスが主流だった壁も、和紙や漆喰・珪藻土などの呼吸する素材が増

え、合板使用の新建材から天然無垢材の床が増え、化学建材から発生するガスをなく

そうと無添加で健康的な素材が選ばれるようになりまし。しかし、本当の健康住宅

かどうかの判断も難しいし、無添加だけでは健康な家とはいえないのです。

生活をしていく上で必要なもの、家具・家電・衣類などの生活必需品なくしては、

ほとんどの方が不便と思われることでしょう。では、家具・家電・衣類などの生活必

需品から化学物質のガスが放散していることはご存知でしょうか？ それらを無添加

の家にいれてしまうとどうなるか。もう答えはお分かりですね！ そうです、無添

加の家は放散されたガスを吸収してしま、今までと同じ不健康な家になってしま

うのです。

では、どうすれば本当に健康な住宅をつ

くることができのでしょうか？ そのた

めには様々なものから放散されているガスを「吸着し分解する」必要があるのです。

そうすることで本当の健康な住宅は生まれるのだと考えています。

カイケンコーポレーションでは「本当の健康住宅」を真剣に考え、「幻の漆

喰」「清活畳」「音響熟成木材」という健康自然建材を開発しました。この健康自然

建材をバランスよく使用することで、呼吸をし、化学物質を分解し、さらには清々し

い空気を作り、快適で安全な住宅を生み出すことができました。

また「幻の漆喰」においては、ホルムアルデヒド分解速度や鳥インフルエンザウイ

ルス感染価を100万分の1に抑制するなどの結果も得ています。

さらに、花粉症の原因物質である花粉アレルギー濃度を低減・抑制する効果も実証

されています。

これこそが、
「引越した後も本当の健康住宅」
なのです。





木の香りが広がる、マンションとは思えない雰囲気玄関。

音響熟成木材と幻の漆喰・幻の漆喰
ピュアケアウォールを使った空気がうまい家は、ご家族の健康をいちばんに考えた最高峰の健康住宅として、全国で多くのみなさまに喜ばれています。

戸建住宅で培ったその技術と経験を十分に活かし、マンションでも音響熟成木材と幻の漆喰ピュアケアウォールを使って居心地のいい心安らぐ健康的な住空間を実現したのが、K様邸です。

自然の命が生きている素材が育む、すがすがしい空気。足元から伝わるうづくりフローリングの優しい心地好き。職人さんの手仕事による漆喰壁の味のある雰囲気…。K様邸は見事に一新されました。



自然素材の風合いから生まれる、心地好い開放感に満たされるLDK。森のような音りの健康的な住空間が、マンションでも実現されています。

Forest Aroma Mansion Renovation

森のような
アロマが香り立つ
自然の息吹に満ちた
マンションリノベーション

空気がうまい家 全国体感録

音響熟成木材・幻の漆喰・清活量を使用した家族にやさしい「空気がうまい家」。

全国に広がるその魅力をご紹介します。

鹿児島県 K様のお住まい

鹿児島市内の築20年のマンションをリノベーションしたK様邸。

玄関ドアを開けると

音響熟成木材のゆたかな木の香りがいっぱい広がって、

そこが都心のマンションであることを忘れてしまいうるようになる、

健康的で居心地極まる住空間です。

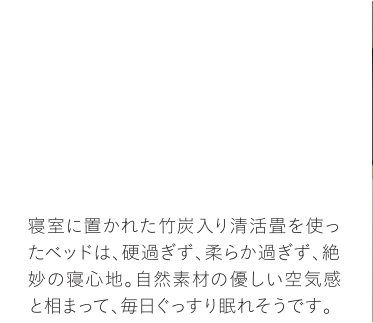


免疫力を高める杉の力が活かされた音響熟成木材と抗ウイルス作用を持つ幻の漆喰ピュアケアウォールで生まれ変わった、家族の健康を守るマンションリノベーションです。

MANSION Renovation



音響熟成木材と幻の漆喰ビュアケアウォールのカウンターが便利で素敵なキッチンまわり。対面式にデザインされたキッチンは、ご家族の楽しい団らんのひとときをつくれます。



寝室に置かれた竹炭入り清活量を使ったベッドは、硬過ぎず、柔らか過ぎず、絶妙の寝心地。自然素材の優しい空気感と相まって、毎日ぐっすり眠れそうです。



音響熟成木材がデザインされた、遊び心のある壁面。自然素材だからこそ、マンションでも大工さんや左官さんたちの職人技が活かされます。



自然の命が生きている天然無垢の健康自然建材を使った住空間には、生花がよく似合います。時と共に味わいを増していく、自然美あふれる経年美家のK様邸です。

MANSION Renovation

LDKと個室をむすぶ廊下にも、心地好い空気感が感じられるK様邸。高温多湿の鹿児島島の夏も、お部屋の中はさらりとして快適です。

街の中の森に住むように、木の香りにつつまれて心ゆるやかに暮らす

住まいのすみずみに至るまで、自然素材の心地好さに満ちています



音響熟成木材と幻の漆喰ビュアケアウォールには調湿作用もあり、水まわりスペースなども快適に保ちます。



K様邸はお部屋ごとの収納スペースも充実。天然の芳香剤である音響熟成木材の優しい香りにつつまれます。

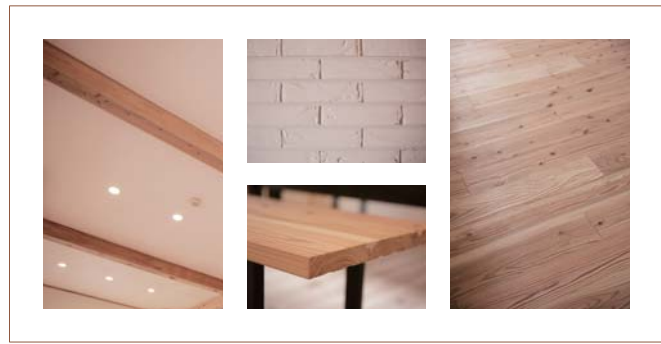


幻の漆喰ビュアケアウォールは、鳥インフルエンザウイルス感染価を抑制し、花粉症の原因物質も低減します。



キッチンに造り付けられた音響熟成木材の収納棚。シンプルなデザインが素材の良さを引き立てています。

ないことが、「住空間そのもの」の「住み心地・居心地の良さ」ではないでしょうか。
壁材はビニールクロスではなく、室内の化学物質を半永久的に吸着・分解し、抗ウイルス効果や花粉症の原因物質を低減する



マンション選びのポイントという、主に立地環境や利便性の良さ、設備仕様の充実度などが挙げられるかと思えます。確かに、駅に近くて通勤や通学がスムーズ、毎日のお買物も便利、といった条件は大切です。けれどやっぱり忘れてはいけ



幻の漆喰ビュアケアウォールを使う。フローリングや家具・建具などは、合板や集成材ではなく、人の免疫力を高めるとされる生きた杉の力が活かされた音響熟成木材を使う。
そうやってマンションの空気環境の改善に本気で取り組んだフルリノベーションから生まれた、K様邸。
そこは、眺めて安らぎ、触れて癒され、深呼吸してリフレッシュできる、住み心地・居心地の良さを心と体で思いっきり感じられる、街の中の森のようなお住まいです。
今回のコロナ禍で、家で過ごす時間が増え、安全で健康的な住まいの価値に気づかされる方が増えています。
都心のマンションでも、自然の息吹に満ちた住空間を実現できる素敵なお手本となったK様邸には、時を超える普遍的な価値が宿っています。

コロナ時代の家づくりで、家族が安全に暮らすために大事なことは何でしょうか？



鳥帽子田 彰 (えぼしだ・あきら) 氏

広島大学名誉教授。認定公衆衛生専門家。温泉療法医。医学博士(甲種)。1985年厚生省入省。厚生省局次長、総理府技官を経て、2000年広島大学医学部教授。日本公衆衛生協会理事及び政府科学研究事業企画評価委員等を務める。



浦上 直 (うらかみ・すなお)

カイケンコーポレーション株式会社代表取締役。幻の漆喰、幻の漆喰ビュアケアウォール、音響熟成木材、清活量を開発。健康住宅アドバイザーとして全国各地で健康住宅セミナーを開催している。

対 公衆衛生学の 専門家に聞く 談

ウイルスに負けない住まいとは 空気の質が問われる時代へ

パンデミックとなった新型コロナウイルス感染症は世界を一変させ、その影響は油断できない厳しさで長期化の様相を呈しています。

ウイルスとの共存を余儀なくされる時代に、「住まいと暮らし」はどうあるべきか…。公衆衛生の専門家である鳥帽子田広島大学名誉教授と、鳥インフルエンザウイルス感染価を100万分の1にする「幻の漆喰」を開発したカイケンコーポレーション代表の浦上との対話を通して考えます。



免疫力を高める杉の力を活かした音響熟成木材

「空気がうまい家」さつま見学工場コンセプトハウス

ウイルスを100万分の1にする幻の漆喰

●鳥帽子田 化学物質過敏症に悩まされ、様々な対策を経て最終的に住まいも職場も幻の漆喰と音響熟成木材でリフォームしたのですが、途端に違和感から解放され、ずいぶん楽になりました。体調もさることながら、仕事の集中力も戻りました。

●浦上 「幻の漆喰」は、鳥取大学鳥由来人獣共通感染症疫学研究センターの伊藤教授との共同研究で、鳥インフルエンザウイルスの感染価を100万分の1に低下する効果が実証されました。同様の実験で「幻の漆喰ビュアケアウォール」も同等の結果でした。

伊藤教授は、ウイルスの構造は同じなので、他のウイルスでも同様の結果になるだろうと言われています。

●鳥帽子田 鳥インフルエンザウイルスもコロナウイルスも、ウイルスとしてはほぼ類似のもので、その効果は同じと考えていいでしょうし、今回の新型コロナウイルスにも同等の効果が期待できるはずです。

免疫力を上げる

自然の力を活かした住環境

●浦上 ウイルス対策で非常に大事なことは、手洗い・うがいなどの予防に加えて、「免疫力を上げておくこと」だと思います。

●鳥帽子田 日常的に免疫力を上げておくために大事なのは、体調管理です。特に適度な運動で血行を良くし、カルシウム、マグネシウム、鉄分、亜鉛などのミネラルとビタミン類の豊富な食事を心がけることですが、意外や意外な盲点が「住環境」です。

サーモグラフィーを使った実験を行ったことがあるのですが、新建材を使った住空間は人の体温を下げてしまいます。体温が下がると、免疫力も落ちてしまいます。また、室内の「乾燥」にも注意が必要です。

「ウイルス」と「細菌」は違う

●浦上 そもそも「ウイルス」と「細菌」は全く違うもので、いわゆる「抗菌作用」が「抗ウイルス作用」を意味するものではありません。

●鳥帽子田 そうです。細菌は0.5〜5マイクロメートル(※1)の大きさで、ウイルスはその30〜50分の1程度の大きさです。

細菌や植物細胞には細胞膜と細胞壁があり、動物細胞は細胞膜だけです。しかし、ウイルスにはどちらもありません。

新型コロナウイルスは、遺伝子であるDNAやRNA自体がカプシッドと呼ばれるタンパク質で包まれ、更に外側にはエンベロープといわれる脂肪でできた二重の覆いがあります。ウイルスは他の細胞に入り込んで増殖しますが、入り込んだ細胞を乗っ取って壊してしまいます。

●浦上 ウイルスの種類はどのくらいあるのですか。

●鳥帽子田 国際ウイルス分類委員会によると、ウイルスは3万種にも及び、アメリカ国立衛生研究所(NIH)の研究では、人間は一生に約200ものウイルスに感染する可能性があるそうです。

●浦上 人間とウイルスとの付き合いは、かな



鳥インフルエンザウイルス感染価を抑制する幻の漆喰

●浦上 無塗装で木の命が生きている音響熟成木材は常に呼吸しており、幻の漆喰と共に調湿作用があります。音響熟成木材と幻の漆喰の住まいが湿度30%以下になることは、ほぼありません。

モデルハウスでご体感していただくと分かりますが、音響熟成木材は暑い時期にはひんやりし、寒い時期にはあたたかい感触になります。

●鳥帽子田 ホルマリンなどの防腐処理や化学物質を使わない「無塗装」で「木が生きている」ということが重要ですね。集成材や合板は死んでしまった木ですから免疫力を下げますし、構造強度も弱く、長持ちしません。

●浦上 ウイルス対策にワクチンは不可欠でしょうが、もっと根本的な「自然の力」を上手く利用することで免疫力を上げたり、予防につながり得る「あたりまえ」の生活環境を手に入れることが大切なのではないでしょうか。そのような自然の力を活かした住まいで、家庭内感染を抑えることが重要だと考えます。

健康は生活の場で創られる

●鳥帽子田 「公衆衛生」は「みんなの健康」そして「社会の健康」を培う領域です。学問領域は非常に広く、アメリカでは公衆衛生だけで大学院があり、文系、理系、医系、あらゆる分野の専門家が集まり「どうすれば健康に生きていけるか、健康に住まえるか、健康な社会と環境を創れるか」などを追求しています。

●浦上 WHOの「健康」の定義も、単に身体的なことだけではありませんね。

り古くからそうですね。

●鳥帽子田 諸説ありますが、ウイルスは3億年前から地球に現れ、人類と付かず離れずの関係を保ってきたといわれています。

最近の研究で、ヒトの遺伝子の40%※2近くはウイルスからきたと判ったのですが、今後もヒトとウイルスは「攻めぎあい」と「ほどほどの緊張関係を保ちながら共存し、未来に向かう」と思われます。

空気の質を高め

家庭内感染に備える

●浦上 新型コロナウイルスの背景には、温暖化など地球環境の変化があるように思います。ウイルスを完全に無くすのは不可能でしょう。

問題は「どうやって付き合っていくか」ですね。

●鳥帽子田 多くの未知のウイルスがまだまだあると思われる。文明と共に自然破壊や未踏の地域に人類が足を踏み入れることでウイルスに出くわすわけですが、日常生活のなかで予防、克服するためには、生活環境・生活空間に積極的な対策を行うことが極めて大切です。

今後、更にテレワークなどが進むと、室内で過ごす時間が増加し、建物や住まいの質、特に「空気の大切さ」が問われます。

●浦上 1日に1万ℓ以上の呼吸をしますからね。飛沫などによる家庭内感染にも注意しなければいけません。

●鳥帽子田 対人関係では飛沫感染は防ぎきれません。空気清浄機や消毒液散布もさることながら、なんといっても空気を清浄化・無毒化できる内装素材や住空間がいいでしょう。

例えば「漆喰」の場合、本物の漆喰はなかなか手に入りづらく、化学合成した糊を混ぜ合わせた漆喰が一般的です。こういったものではなく、清浄化作用のある空気を変える力を持った「伝統的で本物の漆喰」が望ましい。「漆喰」といっても千差万別で、化学合成した糊を混ぜない本物で純粋な漆喰によりやく出会ったのが「幻の漆喰」で、実のところ私はかなり救われました。

●鳥帽子田 WHOの健康政策立案の中心人物だったイロリーナ・キックブッシュ博士の「健康は医師や薬によって創られるのではなく、人々が生活する場で創られる」という名言があります。

●浦上 まさに日常生活の大切さ、住環境の大事さを伝える言葉ですね。私たち「住む人にとって安全で健康で環境に優しい家づくり」を通じてお役に立てるよう、努めていきます。

●鳥帽子田 今回の新型コロナウイルス禍で、住まいの空気の質が更に大事になりました。健康にとってプラスになる素材をよく見極めて選び、本来の在来工法の利点や良さを「あたりまえ」を大切に、現代の知恵を加味した工法で、更に自然の叡智も活かした住まいへの切り替えに思い切った舵を切るべきだと思います。

●浦上 それがウイルスと共生していく時代に必要に住まいだということです。

●鳥帽子田 真の「健康仕様の住環境」を徹底的に吟味されて、納得のいく「空気の質」を手に入れているのだと思います。

鳥インフルエンザウイルス感染価を100万分の1にする「幻の漆喰®」「幻の漆喰®ビュアケアウォール®」

天然素材の漆喰で、独自の光熱触媒作用により化学物質を吸着・分解して半永久的に室内の空気を清浄化。その品質は、鳥インフルエンザウイルス感染価を約100万分の1に低下させ(※1)、花粉症原因物質の花粉アレゲン濃度を90%以上低減するなど(※2)、様々な研究で実証されています。(※1)鳥取大学伊藤教授と共同研究(※2)埼玉大学大学院王教授と共同研究



木の命が生きた「音響熟成®木材」 床材は「うづくり」

南九州産の杉を「音響熟成」した無垢・無塗装の香り高い木材。木の命が生きているため、ウイルスや細菌毒素などから生体を守る「免疫グロブリンA」の増加を促し、人の免疫力を高めるとされる杉の特徴が活かされています。フローリング材は足裏に心地いい「うづくり」加工で、一年中快適です。



(※1) 1マイクロメートルは1ミリの1000分の1 [1μm=0.001mm] 仮に0.1μmのウイルスの場合1mmに10,000個並ぶ (※2) 最新の研究ではヒトのDNAの約8%がウイルス関連であるとの説もある

子どもの集中力と自然のルール

大人も欲しいなあ…ご飯を食べるのを忘れる程の集中力

今年の夏は、大雨の連続に始まり、猛暑が続きました。その為か、「残暑が厳しいですね。」と言いながらも、ちよつとした涼しさが、とても涼しいように感じられます。

それだけ厳しい夏でしたが、息子達は、テニス・バスケットボールに明け暮れ、随分たくましくなった気がします。

大人は「暑い！暑い！」と言っている中で、子ども達は、なぜ、お昼ご飯を食べるのを忘れるくらい遊びに夢中になるのか考えてみたいなあと思います。

人の行動にも「慣性の法則」がある

「慣性の法則」というのは、物理でよく使われる言葉ですが、自転車为例に挙げると分かりやすいです。

自転車を漕ぎ出す時は、ペダルが重く大変です。ところが、一旦、進み出すと軽い力でどんどん進むことができます。反対に、ブレーキをかけてもすぐに止まることはできず、急ブレーキをかけた時には、体だけが前に行こうとします。

そして、やつと遊びに入ると「やることはやったし、文句ないやろ！」と言わんばかりに遊んでいます。念願の遊び時間に突入し、他に気になることも一切ないために、遊びに集中できるのだと思います。それにしても、ご飯を食べるのを忘れるくらい遊びに集中している姿には感心します。

玄関の植栽も「慣性の法則」の勢いに便乗しているようです

十年前、施工の際に植えられた玄関の植栽も、「この地で生きたら良い」と感じているでしょう。植えられた当初は、か弱い感じでしたが、今では伸びるのがとても早いです。切っても切っても次々と葉を増やしていきます。きつと、彼らも「成長し出す」という「慣性の法則」の波に乗っているのでしょう。

古代の数学者が見つけた自然界の法則を数列に表現したものがあります。「フィボナッチ数列」と呼ばれるもので、うさぎの増え方や木の枝分かれの様子が見事に表現されています。木のイメージで言うと、一本の幹は一つの枝を作り、次に二本、その次に三本、次は五本…と言う様に一度に増える枝はどんどん増えていくというものです。

つまり、勢いに乗ると一度に増える枝も葉もとても多くなり、どんどん遅しくなっていくことが分かります。このように植物の成長を数字でみても成長の勢いにも「慣性の法則」の様なものを感じます。



帰ってすぐ宿題をする次男の綴(つづり)君。えらい！



玄関の緑も慣性の法則にしたがってすくすくと

大人が子どもや植物ほどの勢いに乗りにくい理由は？

こんな風に、子どもや植物の勢いを見ると、そこに憧れる方も多いのではないのでしょうか。もちろん、大人の場合もある程度、仕事や遊びに集中できますが、ご飯を食べるのを忘れるほど、何かに集中できる機会は減多にありません。

その理由は様々ですが、スマホがあるために何かに没頭しにくいともよく言われます。とても便利な道具ですが、仕事をしている時に、全く関係のない連絡が入ることもあり、なかなか「慣性の法則」が機能するほどの勢いに到達できない…ということが多いということです。

最近、「スーパースティー」という言葉をよく耳にします。



See you next time!

施主様からの特別寄稿
四季めぐる
空気がうまい家
文◎渋谷浩一郎様

京都府宇治市で空気がうまい家にお住まいの渋谷様ご家族。
四季めぐるその暮らしを、施主様ならではのエッセイにてお届けいたします。

これをもう少し一般化すると、物事は、「やりはじめ」がとても大変ですが、やりはじめてしまえば、今度は終えるのが大変ということがいえそうです。
よく主婦の方がこんなことを言われます。「仕事から帰って、一旦座ったら動けなくなるから、座らずに家事をしないよね。」まさに、慣性の法則を見事に表現した言葉だと思えます。
実は、この「慣性の法則」の話を次男にしたことがあります。

じゃあ、学校から帰ってすぐ宿題をしたらいやん！

次男は、いつも帰宅するとすぐに宿題をやっているようです。

「なんで、帰ってすぐに宿題をしているの？」と聞いてみると、

「遊んでいる途中で、宿題は？ 炊飯や洗濯物は？ って言われたら嫌だもん。そんな質問もせんといて！ 集中できひんから。」

という返答でした。とにかく、遊びのための時間を確保するのに必死です。

情報量がますます増えて便利になりそうですが、「慣性の法則」の勢いに乗るのは難しくなるかもしれません。

そんな事を考えながら、スマホを室内に置いて、庭の片隅の家庭菜園を耕していました。「耕す」という行為は、特別面白いものではありませんが、いざやり始めるとあつという間に時間が経過してしまいました。やりだす前は「暑いし大変だなあ」という気持ちがありましたが、不思議と夢中になるものです。

どれだけ社会が便利になっても、長らく人と付き合ってきた、土や水、植物などと触れる機会を失ってはいけないのかもしれない。

宿題を終えた次男は、いつもお米を研いでくれるのですが、キッチン周りには結構水が飛び散っています。それでも、踏み台なしでなんとかキッチンを使える様になったのも成長かなあと思いつつ、飛び散った水を拭いています。

その頃、次男の頭の中には遊びのことしかないでしょう。トントントンとバスケットボールを突く音が聞こえてきます。

季節を味わう

おもやの

食卓

なんでもいつでも揃う
いまこの時代に、
あらためて「旬」のものを
見直してみたいと思います。
旬のものは、体にいいし、
なんといっても、
みなんでおいしく
いただけますから。

秋の旬食材 きのこと



秋を代表する食材ですが、一年中美
味しくいただけるのがきのこ類。
とりわけ秋にはいろいろな種類の
きのこが楽しめます。

きのこ類はカロリーがとても低いに
もかわらず、栄養素が多彩で豊富。
まずは食物繊維。これはどのきのこ
にも豊富に含まれ、お腹の調子を整え
てくれます。

エリンギやえのきは、脂質の代謝を
助けてくれるので、豚肉を巻いて食べ
るのも納得です。

また、干したきのこ類にはビタミン
Dが含まれ、カルシウムの吸収を助け
てくれます。

寒くなり始めると美味しい乳製品
を使ったレシピには、ぜひ軽く干した
きのこを一緒に加えていただくと、栄
養の吸収効率が良くなります。

また、しめじには、しじみの5倍以
上のオルニチンが含まれるので、お酒
の席で食べるのもオススメです。

気になるカロリーはとても低いの
で、きのこ類を何かとプラスしてい
たくと、嬉しい効果がたくさんです。

実りの秋の滋味を
美味しく楽しく

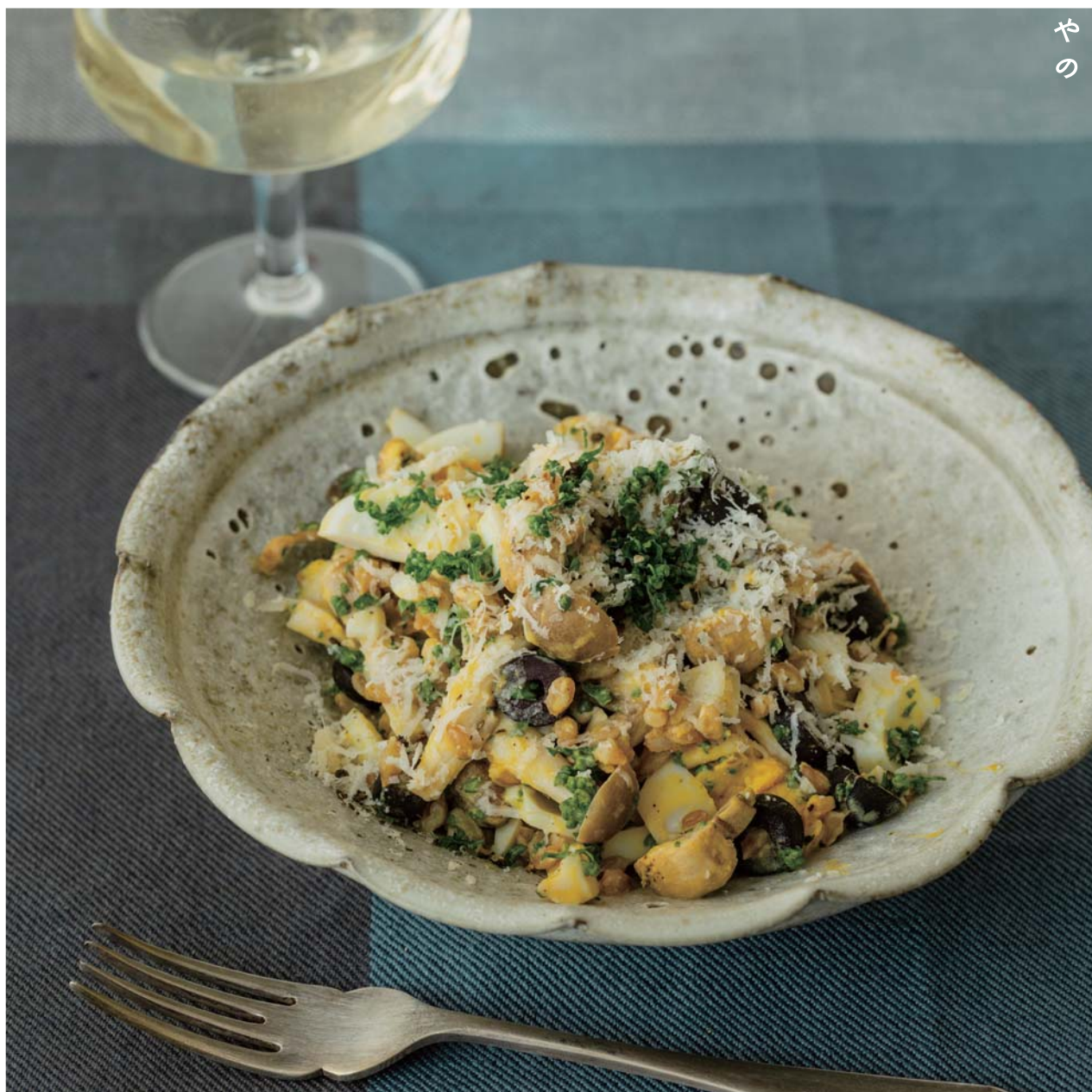
きのこを短時間さつと茹でること
で、つるんとした食感になり、白ワイ
ンに合うさっぱりサラダになります。
使うきのこを1種類に絞って作っ
ても、色々なきのこを混ぜて作って
も、美味しくいただけます。

きのここと合わせる雑穀は、今回はス
ペルト小麦を使用しましたが、キヌアや
押し麦、モチ麦などでも美味しくでき
ますし、炊いた玄米や白米、クスクス
などを加えてもOKです。



文と料理 三輪時子

みわ・ときこ／東京造形大学卒業後、デザイン会社勤
務を経て2011年鹿児島に移住後、2013年フー
ドスタイリストとして独立。雑誌、広告の仕事の傍ら
鹿児島市に「chile -salon of foodies-」という名のアト
リエで料理教室などを開催している。



日本では「味と香り」、西欧では「形と食感」が重んじられるといわれる、きのこ。古今東西、森の恵みに感謝の舌鼓です。

森の恵みは時を超えて

「きのこ」は「木の子」のことでもあり、樹木や森と深いかわりがあります。また、ふつうに「きのこ」と呼んでいるのは、「子実体」という部分のこと、きのこの本体である「菌糸」は、地面の下や倒木の内部の见えないところに広がっています。アルプス氷河で発見された五千三百年前のミイラ「アイスマン」も持っていた、きのこ。縄文時代の遺跡から、そのかたちをした土器が見つかった、きのこ。時を超え、目には见えない価値を持つ、空気がうまい家にふさわしい、森の恵みです。



きのこ穀物の秋サラダ
レシピはウェブで紹介しています



www.e-kaiken.com/omoya/

これまでビジネスシーンで主に活用されていたテレワークやリモートでの交流が、プライベートシーンにおいても一気に普及し身近なコミュニケーションのかたちとして、新しい繋がり形態ができあがってきました。

もちろん、直接対面して相手の空気感や熱量を感じながらコミュニケーションをとることが一番良いのですが、現時点ではその選択肢を選びにくくなっているため、今後も遠くの人と素早く繋がるツールとして、より発展していくことは間違いありません。

しかし、気軽に人に会うことができないというのは、精神的にも大きな苦痛を与えます。

春から大学へと進学した学生の皆様の中には、仲間たちと直接顔を合わせることもできず、不安を抱えていたり、実家を離れて働いている人達が中々帰省できなかったりと、発展するものがある一方で、深刻な問題も表面化しています。

SAIN ESSAY 逆境から生まれる 未来の 新しいかたち

浦上 日章
Urakami Nissho

いまこのコロナ禍を生きている私たちが見失ってはいけない事実として断言できるのは、良い意味でこの逆境を糧としなければならぬこと。

いまを乗り越えたからこそ、と思えるような希望に溢れた未来の社会を見据え

た行動を選択していかなければならないことではないかと思えます。

それでも世の中が大打撃を受けている事実がなくなるわけではありませんが、思考を巡らせ思いもよらない着眼点で新たな成果を発揮し、さらなる進化を遂げている企業も多くなってきました。

私たち企業にとっては、それこそがまさに「いまできること」の証であり、社会に貢献できる一つの方向性であると受け止めています。

困難の中でこそ生まれた新しい知恵や希望が掛け合わされた、新しい未来が来ることを信じて、またその未来において、私たちが誰かの役に立ち続けていけるように、変化に忠実に進化に貪欲に、私たちだけにしか表現できないスタイルを模索し続けていきたいと思えます。

逆境から希望へ、その光に向かっていまを歩んでいきましょう。



SAiN 読者アンケート

ぜひアンケートにお答えいただき、プレゼントご応募ください！

ご愛読いただきありがとうございます。これからも読者の皆様にますます喜んでいただける情報誌『SAiN』にしていくために、どうぞアンケートにご協力をお願いいたします。お名前・生年月日・性別・ご住所・TEL・職業・『SAiN』裏表紙に記載されている「正規取扱店名」をご記入の上、アンケートにお答えいただき、下記宛先までご応募ください。下のアンケート専用ハガキ・WEBでもご応募できます。

Q1 『SAiN』を知ったきっかけは？

①セミナー ②見学会・展示会 ③DM ④友人・知人からの紹介 ⑤その他

Q2 「健康住宅」のイメージは？

Q3 いちばん印象に残った記事は？（番号をご記入ください）

①表紙 ②P1. 目次 ③P2. 代表メッセージ ④P3. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？ ⑤P4. KAIKENブランド ⑥P5・6・7・8. 全国体感録（鹿児島県K様邸） ⑦P9・10. [特集]対談：ウイルスに負けない住まいとは ⑧P11・12. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑨P13・14・15. おもやの食卓 ⑩P16. SAiNエッセイ ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他（ ）

Q4 役に立つと思われる記事はどれですか？（「Q3」の番号よりお選びください）

Q5 今後取り上げてほしいテーマ

Q6 『SAiN』へのご意見・ご感想

Q7 ご希望のプレゼント番号とプレゼント名（第1・第2希望まで）

●ハガキ応募先 〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)「SAiN」秋号vol.66 プレゼント係
●WEB応募先アドレス ＊スマートフォンは右のバーコードから📱
https://fkfb.f.msgs.jp/webapp/form/21221_fkfb_2/index.do

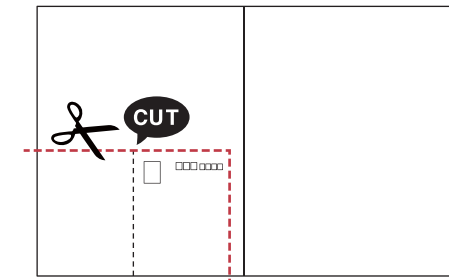
※当選者の皆様は次号（2020年冬号 vol.67/2020年12月発行予定）にて発表させていただきます。

ご応募締切
2020年
11月15日
当日消印
有効

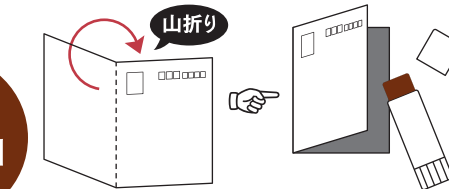


アンケート専用ハガキの使い方

1 ハガキにご記入いただいた後、切り取り線に合わせて、ハガキを切り取ります。



2 切り取ったハガキを山折りにし、中面にのりをつけ、貼り合わせます。



3 記入漏れがないか確認いただき、郵便ポストへ投函ください。



こだわり ✕ プレゼント

※ご応募締切 2020年11月15日（日）

1名様

※写真のデザインになります

1 音響熟成木材手づくりテーブルセット

音響熟成木材手づくり家具の中でも人気の高い、テーブルと椅子のセット。使い込むほど木肌がなめらかになり、美しいツヤも出て、時とともに愛着が増していきます。写真のデザインで、寸法調整につきましてはご対応させていただきます。※当選者決定後の製作となります

2名様

2 音響熟成木材とコハルライトのコラボライト

3名様

3 オーガニックワインリースリング
ペーレンアウスレーゼ 白

特別な年にだけ作られる、オーストリア・クレムスタールのデザートワイン。淡くゴールドを帯びて輝くイエローの色。華やかで甘い気味が漂う、熟してとろけそうな果実の香り。そして、幸福な余韻を長く残す、上品で繊細な甘口の味わいがお楽しみいただけます。

ヘルシーで体に負担をかけないお菓子が評判の福岡のヴィーガン・スイーツカフェ「リリーバリー」。

白砂糖、卵、乳製品などを使わず、メープルシロップやオーガニック食材などのピュアでクリーンな素材を使った、奥深い味わいのクッキー詰め合わせです。

6名様

4 ヴィーガンクッキーリリーバリー
クッキー詰め合わせ

ご当選おめでとうございます！ 2020年 夏号（65号）プレゼント当選の皆様

①音響熟成木材手づくりテーブルセット

近藤 美美 様

③オーガニックワイン

安仁屋 香 様

藤井 健人 様

岡部 里沙 様

②音響熟成木材×コハルライト コラボライト

神尾 健太 様

古川 幸 様

④ヴィーガンクッキー詰め合わせ

田上 郁子 様

山口 涼子 様

松下 優姫 様

北浦 愛 様

元岡 真里奈 様

松田 芳紀 様

📧今号のプレゼントは左ページのアンケートにお答え頂きハガキ・WEBでご応募ください

＊WEBサイトプレゼントご応募アドレス

📧 https://fkfb.f.msgs.jp/webapp/form/21221_fkfb_2/index.do

右のバーコードからもお申し込みフォームへアクセスできます📱



キリトリ

(フリガナ)	生年月日	年	月	日	
お名前	性別	(	男性	・ 女性	)
ご住所 〒					
お電話					
Eメール	メールマガジン配信 ☐ 希望 ☐ 希望しない				
ご職業	会社員・公務員・自営業・学生・主婦・その他				

『SAiN』を知ったきっかけは？（番号を○でお囲みください）

① セミナー ② 見学会・展示会 ③ DM ④ 友人・知人からの紹介 ⑤その他（ ）

「健康住宅」のイメージは？

いちばん印象に残った記事は？（番号を○でお囲みください）

①表紙 ②P1. 目次 ③P2. 代表メッセージ ④P3. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？ ⑤P4. KAIKENブランド ⑥P5・6・7・8. 全国体感録（鹿児島県K様邸） ⑦P9・10. [特集]対談：ウイルスに負けない住まいとは ⑧P11・12. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑨P13・14・15. おもやの食卓 ⑩P16. SAiNエッセイ ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他（ ）

役立つと思われる記事は？📌上の質問の回答番号よりお選びください<

今後取り上げてほしいテーマ

『SAiN』へのご意見・ご感想

ご希望プレゼント番号と
プレゼント名をご記入ください

※アンケートにご協力ありがとうございました。プレゼント当選者は次号『SAiN』に掲載いたします。

山折り

料金受取人払郵便

城南局
承認

201

差出有効期間
令和2年4月1
日から令和4
年3月31日ま
で<切手不要>

郵便はがき

814-0190

福岡市早良区野芥2-27-5

カイケンコーポレーション(株)

『SAiN』秋号vol.66 プレゼント係



ご愛読頂きましてありがとうございます。
アンケートにご記入いただきましてご応募ください。

この『SAiN』の裏表紙に記載されている
正規取扱店名を下記にご記入ください📧

※お預かりした個人情報は、カイケンコーポレーション(株)と正規取扱工務店からのイベントや見学会のご案内、本やプレゼント発送、アンケート集計以外には利用いたしません。尚、お客様の個人情報は厳重に管理し、第三者に譲渡することはありません。

キリトリ

SAiN 編集部 浦上日章



次のSAiNにて！

猫の部屋には梯子を上った先にロフトがあるのですが、最近最近ロフトでくつろぐのがお気に入りのよう。二匹とも上でゴロゴロしている様子が伺えます。しかしクロルの方は臆病なせい、上ったはいいけど、なかなか降りてこれないという状況になることがたまにあります。梯子の建て付けが悪くてガタガタと動くと、ビクビクしてどうしても降りてこれなかったことが一度だけありました。



🐾 チロクロ日記

まだまだ世の中大変な時期が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は新型コロナウイルスに始まり、自然災害、猛暑と立て続けに困難が続いていますね。なかなかゴールが見えない以上、この困難といかに共存していくかに、思考をシフトしていく必要があると思います。

編集ほのぼの後記

「空気がうまい家」

KAIKEN CORPORATION

カイケンコーポレーション株式会社

◎お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽に（9:00～17:00 ※土日祝/休）

☎ 0120-874-814

◎最新情報はWEBサイトでどうぞ <http://www.e-kaiken.com>

●本社/〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
●電話/092(874)6110 ●FAX/092(874)6113

🔍 カイケンコーポレーション 🔍



●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活量」はカイケンコーポレーション株式会社の登録商標です。商標登録「音響熟成木材」登録第4739348号取得「幻の漆喰」登録第4739347号取得「清活量」登録第4827042号取得●「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活量」は正規取引店のみでお取り扱いしております。類似品にご注意ください。お取り扱い工務店等はWEBサイトでご確認ください。

時を超える価値のある暮らし

The Timeless Life



Safety & Healthy
空気がうまい家[®]



お問い合わせは●カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店